

FUN レストテーブルα 施工条件一覧

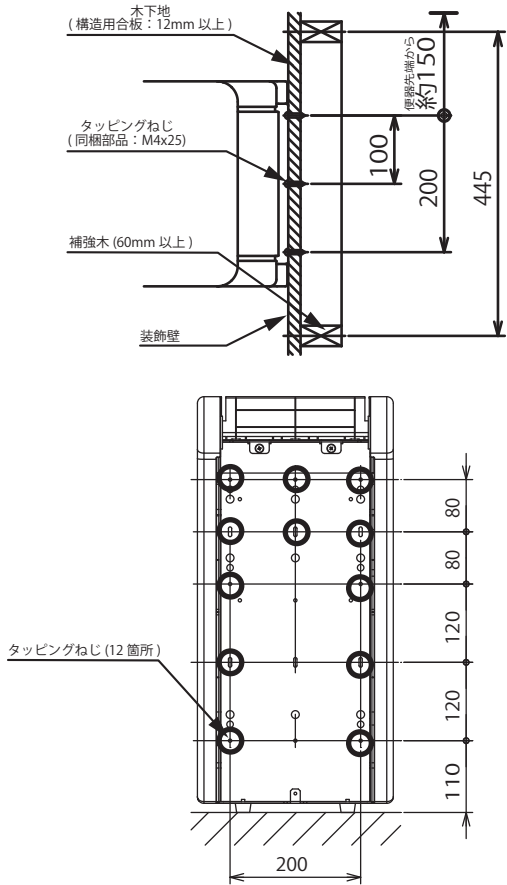
- 下表は代表例を表しています。現場の壁仕様は十分な強度があることを確認したうえで、適した取付方法を選定してください。
- 製品を取り付ける壁に十分な強度（コンクリート躯体壁、鉄骨下地、強固に固定された合板（t=12mm 以上）下地等）があることを確認してください。
- 建物の構造に応じて適切な方法を選んでください。
- ボルト固定、メカナット固定で使用する部品は、現場調達部材となります。使用する場合は、下地との適合を必ず確認してください。
- アンカーやプラグ等の市販品（現場調達部材）を使用する場合は、下地との適合を必ず確認してください。
- 詳しくは施工説明書をお読みください。

		建築構造						
		木下地		コンクリート下地（RC 造）		コンクリートブロック下地	軽量鉄骨下地	
		合板	石膏ボード	モルタル	GL 工法	モルタル	合板	石膏ボード
取付方法	タッピングねじ固定	○	×	×	×	×	○	×
	ボルト固定	×	×	○	○	×	×	×
	メカナット固定	×	×	×	×	×	○	×

建築構造別取付方法事例

木下地：タッピングねじ固定の場合

- ・合板は 12mm 以上の構造用合板を使用してください。（高さは FUN レストテーブルαと同じ高さまで必要です。）
- ・補強木（間柱）は角材 60mm 以上を使用してください。
- ・補強木（間柱）のピッチは 455mm 以下であることを確認してください。
- ・タッピングねじの下穴はφ3.2 をあけてください。



コンクリート下地・GL 工法：ボルト固定の場合

- ・アンカーやプラグ等の市販品（現場調達部材）は、下地との適合を必ず確認してください。
- ・下穴および M8 六角全ねじボルトは、強度のあるコンクリート部分に確実に定着させてください。

